

Rotary International
2008~2009

Make Dreams Real



夢をかたちに

中村ロータリークラブ 週報(2008~2009)

会 長/石 井 寛	創 立/昭 和 3 8 年 1 0 月 2 日
幹 事/大 杉 幸 雄	例会日/水 曜 日 1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 3 0
会報委員長/大 塚 和 助	例会場/新 ロ イ ヤ ル ホ テ ル 四 万 十 事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F TEL・FAX (0880) 35-4551
	●ホームページ http://www.nakamura-rc.com/

週報 No.2094

第2225回 平成20年10月15日(晴れ)

本日のプログラム：松田光正高知第二分区ガバナー補佐 卓話
10月22日のプログラム：会員スピーチ 佐竹義典会員
10月29日のプログラム：ガバナー公式訪問(四万十RC 合同例会)

【会長報告】石井会長

- ・本日は松田高知第二分区ガバナー補佐をお迎えしての例会です。先日の当クラブ創立45周年記念例会では大変お世話になりました。重ねてお礼申し上げます。
- ・本日のお花はコスモス。花言葉は「乙女の心」です。

【幹事報告】大杉幹事

- ・ガバナー事務所より地区大会仮登録のお願い 4/10→記念ゴルフ大会
4/11→会長・幹事会 4/12→本会議
- ・ロータリー米山記念奨学会より
ハイライト米山104、9月の寄付金傾向、寄付金納入明細表

- ・宿毛RCより例会変更
10/23→職場訪問例会
11/13→11/12幡多3クラブ合同例会
- ・直前ガバナー事務所より07~08年度地区概況
- ・第4回一條大祭大衆芸能大会実行委員会開催案内 10/24 中村商工会議所
- ・四万十の日実行委員会より総会資料
10月より「四万十川景観計画」スタートのお知らせ
- ・豊中 大阪国際空港RCの渡邊源治様より「ウルトラマラソン参加」のお知らせ



● 本日のプログラム

ゲストスピーチ 高知第Ⅱ分区ガバナー補佐 松田 光正 様

高知第Ⅱ分区のガバナー補佐を務めます、須崎ロータリークラブの松田光正です。

須崎ロータリークラブは会員数27名の小さなクラブで、隣のクラブが遠いせいもあり、他のクラブや地区の皆さまとの交流も少ない、いわゆる唯我独尊的なクラブと言えるでしょう。そんなクラブで育った、学も経験も大勢の人前で話をしたこともない私が、大役を仰せつかり、冷や汗をかきながらお務めしているのが実情です。

前ガバナー補佐の石黒さんから「車の運転ができて、レポートが書ければ大丈夫」とのことだったので、引き受けましたところ、6月までに高松での研修会が5回、短期交換学生の送り出しに3回、受け入れに3回、市内8クラブの会長幹事に3回と大変行事が多く、また人前でしゃべることが多いので大変な思いをしています。

まさに釈迦に説法ですが、RIと各クラブの関係について申し上げたいとおもいます。

RI即ち、国際ロータリーの使命とは、加盟クラブの結束をはぐくむこと、世界くまなくロータリーを充実、発展させること。ロータリーの活動を世界中に知らせること、国際規模の管理体系を用意することによって、加盟クラブによる、ロータリーの綱領遂行を支援することとなっています。ですから、RI会長や2670地区ガバナーにしましても、私にしましても先ほどのRIの使命として、担当クラブの支援をすることが、

任務であります。ガバナーの公式訪問のいわば露払い、寄席でいえば前座として、2008~2009年のRIと、第2670地区の運営について、ご紹介したいと思います。

まず、本年度のRI会長李東建さんが今年力をいれていることは何か、また、我が2670地区ガバナー豊田さんが地区レベルで、どのようにしたいかということをご紹介したいと思います。

私なりに解釈したものですから、正式には、豊田さんがお越しになったときにより理解が深まると思います。

さて、RI会長の李東建さんですが、この人は、韓国人です。延世大学で政治・外交を専攻し、プバン株式会社という製造会社などの会長さんを勤められています。1996年に彼は、地区ガバナーとして、なんと32の新しいクラブを立ち上げ、1800人もの新入会員を獲得して、一躍ロータリー世界のリーダーとなりました。RI会長の本年度テーマは、メイク・ドリームズ・リアル「夢をかたちに」です。非常にわかりやすく、非常に示唆に富むことばではないかと思います。

続いて、豊田ガバナーについてご紹介したいと思います。豊田さんは東工大学で建築学を専攻、そして、大手建設会社に勤務、現在は建築資材配布の株式会社浜崎の会長さんをなさっています。これまで、地区の会計長や財務委員長、国際奉仕委員長（2



回)、財務系、国際系の実務に精通した実力者で、太田英章パストガバナーの懐刀として、地区の運営に辣腕を振るったようです。

今年の活動目標として、5つの計画を作成し、各クラブに提案しています。その中に会長賞に挑戦することを掲げています。いかにも豊田さんらしい「夢をかたちに」の方法論だとも思います。また、財団への寄付を年100\$お願いしたい、そして会員を1クラブ1名増強を目指しています。

ただ、クラブはその活動運営について、独自にプランを作り、冒頭の使命からしても、RIはその活動を制約したり、阻害したりするものではありません。ただ、RI会長・地区ガバナーの思いを参考にさせていただきたいのです。

私は、会長賞に挑戦することが、思いもよらない新たな活動のヒントになり、議論し知恵を絞るところから、クラブ活動の新たな切り口が見えてくるのではないかと、思います。皆様のご賛同をころからお願いします。

私は学卒後、東京で商社勤めをしていましたが、父が急逝したので、家業を継ぐため、31歳の折に須崎に戻り、その2年後にロータリークラブに入会しました。当時は何も解らず、企業をとりまく人達とどのように接し、家業を如何に繁栄させていくか



という難しい問題に取り組んでいました。父の経営理念は「お客さまに喜んでもらえる、たしかかな仕事をしよう」というものです。この考え方はロータリーの職業奉仕の考え方に非常に近いのではないのでしょうか。経営者も従業員も、プロとしての技能を磨き、提案し、お客さまに喜んでもらう仕事をするのが繁栄の要なのだと、父は考えていたのではないかと思います。

私は職業奉仕について学ぶとき、まるで父からのメッセージを聴いているように感じます。また、職業奉仕を提唱している団体は、ロータリークラブしかありません。そこが私にとって、ロータリークラブの一番好きなおところなんです。

私は職業奉仕について学ぶとき、まるで父からのメッセージを聴いているように感じます。また、職業奉仕を提唱している団体は、ロータリークラブしかありません。そこが私にとって、ロータリークラブの一番好きなおところなんです。

心理学者のハーツバーグという人が200人の人を対象にした、仕事の満足要因不満足要因の研究というのがあります。その結果によると、人の満足度は、仕事を達成すること、人から認められること、仕事そのもの、責任をもつこと、進歩することにより人はより多くの満足感を得られるそうです。ちなみに給与は人を満足させそうですが、これは返って不満足の原因になることが多いと言っています。

最後になりますが、この1年、実り多い年度になりますように、お祈り致しております。



【会長談話】 一藤さんに因んで「衛生」

最近ノーベル賞が話題ですが、2005年にウォレンとマーシャルがピロリ菌の発見(1983年)で受賞しています。この発見には落ち(セレンディビティ=偶然幸福発見能力)が有ります。菌は普通で長くとも3日で培養できます。なかなか培養に成功しません。たまたまマーシャルの助手がイースターで休暇をとり5日間培養を放置してしまったところ見事にピロリ菌が増殖していた。増殖が非常に遅い菌だったのです。胃潰瘍・十二指腸潰瘍の原因として、また胃癌との関連もあるらしいと研究されています。潰瘍があればピロリ菌の除菌は保険適応です。

菌なら日本にも堀越弘毅(ほりこしこうき)さんというもっと凄い学者がいます。強酸性でピロリ菌なら強アルカリ性で働く酵素をつくる菌の発見です。以下彼の業績の極々一部の回想録です。……セルロースを分解するアルカリセルラーゼという酵素も採れた。これで人間の排泄物の繊維質を分解して、浄化槽をきれいにする研究をした。2年の苦労が実って、大成功。成績抜群だった。ところが、世の中は高度成長期であつという間に

日本中が水洗トイレになってしまい、浄化槽は要らなくなってしまった。ただし、これには後日譚があって、あるとき洗剤会社の人がやってきて、5~6年そのままにしておいたアルカリセルラーゼを、洗剤に使いたいという。布を軟らかくして汚れを落としやすくするというのだ。この洗剤は今日本で一番よく売れているが、これもやっぱり、あつという間に特許の期限が切れてしまった。……

花王はこのアルカリセルラーゼの大量生産に成功しました。その特許はがっちり花王がキープしています。パイオ洗剤のアタックはナンバーワンなのです。堀越弘毅先生は地上の菌は探しつくし、深海にも行きました。海底にもいろいろな微生物がいる。1万1000mの深海というとんでもない極限環境にいる微生物を研究して、遺伝子資源、あるいは微生物資源として利用する研究。1000気圧という高压下でなければ生育できないもの。110℃の高温を好むものなど驚くような生物がいるし、地下2000mを越える地中の岩石にも微生物はいることを発見しています。

堀越弘毅さんはいつノーベル賞を受賞してもおかしくない学者です。「菌は金なり」は有名な言葉です。

【ニコニコ箱】

広田英也様：先日の送迎会ありがとうございました。温かく接していただいたことに感謝申し上げます。

石井会長：松田光正高知第二分区ガバナー補佐との事前協議会でクラブ計画書の出来具合を誉めていただきました。

大杉幹事：当クラブより見舞金を頂きました。稲田SAAの笑顔の為に全額を、、、。

佐竹会員：リベンジなるか。返り打ちか！結果は来週のスピーチで。

浦田会員：文部科学省の新体力テストで、去年は55~58歳。今年は50~55歳でした。少しよかったので、、、。

稲田会員：先週、ニコニコ箱へ沢山のご協力ありがとうございました。大杉幹事ありがとうございました。

【出席報告】

- ・会員総数/52名
- ・本日の出席/38名 75%
- ・先週の訂正 7M 66.67%→80.77%



Make Dreams Real

2008-09年度、私は世界中のロータリアンの皆さんに地域社会の最も大切な資源である「子供たち」に光を当てていただきたいのです。

2008-09年度国際ロータリー会長 李東建